

3. 医薬品

処方箋薬品と非処方箋薬品

- ホームドクター、または専門医は処方箋によって医薬品を処方します。
- 薬局にはこの処方箋の持参が必要になります。
- 薬剤師が薬を調剤し、費用や使用方法とその注意について説明を行います。
- 処方箋なしでも購入できる錠剤、クリーム、液体医薬品がありますが、非処方箋薬には政府の助成金は適応されません。

処方箋薬への支払い

- 薬局に処方箋を持参する際、メディケアカード、ヘルスカード、または年金優待カードを提示することで処方される医薬品が安く購入できます。
- 連邦政府の医薬品供給支援案 (PBS) によって、この計画内のリストに含まれる医薬品は安く入手できます。
- PBS助成の対象となる医薬品を購入するためには医者処方箋が必要になり、それでも全ての医薬品が対象となるわけではありません。PBSのリストに載っていない医薬品を医者が処方した場合、患者の全額支払が求められます。
- ヘルスケア・カード提示の際、PBS対象の医薬品は一点につき、個人負担額が最高\$4.90になります(2007年1月現在)。
- メディケアカード提示の際、PBS対象の医薬品は一点につき、個人負担額が最高\$30.70 になります(2007年1月現在)。
- これらの最高額は毎年1月に調整されます。
- 本人、または家族が一年間で多数の医薬品を必要とする場合は、一定額を医薬品購入に費やした後の援助策 'セーフティーネット'について薬剤師におたずねください。薬剤師が申請手続きのお手伝いをします。

薬局にて安価なジェネリック医薬品(無商標の医薬品)と、有名メーカーの高価な医薬品との選択をたずねられることがあります。多くの医薬品は多数のメーカーから異なった価格で出回っています。ジェネリック医薬品は成分、効力、服用する量などもメーカー品と同じで、高価格の医薬品と全く同じ効果があることがテストによって実証されています。

医薬品の使用

- 使用説明は医薬品に付属しているラベルに記載されています。理解できない場合には薬剤師に口頭での説明を受けてください。注意すべき点は以下のとおりです。
 - 他人に処方された医薬品を服用しない
 - 古くなった、または使用期限が切れた医薬品を服用しない
 - 医薬品は子供の手が届かないところに保管する
 - 副作用が生じた場合には医者診察を受ける
 - 処方された医薬品は海外在住の親戚も含め、他人に手渡さない
 - 医薬品服用時の問題点や服用を忘れた場合には、薬剤師、または医者に相談する
 - 医薬品に適した保管状態を確認する- 例として、冷蔵庫での保存が必要なものと冷蔵庫で保存してはいけないものがある
 - 新しい医薬品の服用前には薬剤師、または医者に、服用中の医薬品との相互作用がないことを確認する

医薬品が処方されないケース

- オーストラリアの医者は患者の出身国の医者とは異なった形で薬を処方する場合があります。時にはオーストラリアの医者があまり好んで薬を処方しない、または違った形で注射を行うと感ずることがあるでしょう。
- オーストラリアの健康ケアシステムに従事する医者の多くが、心配事によって身体的な健康問題が発生すると認めています。医者は、薬を処方するよりも患者の心配事や問題を話し合ったり、気分を和らげる軽い運動を試してみるよう勧める場合もあります。
- 医者によって健康状態の悪化が生活習慣の改善によって防ぐことができると判断された場合には、エクササイズ、健康的な食生活、そしてレクリエーション・アクティビティーが医薬品より推奨されることもあります。一見変わった判断に思えますが、このアドバイスは確かな健康調査に基づいています。
- 伝統的治療法、もしくは処方箋なしで購入した医薬品を服用することもできます。医者が特別これらに精通していない場合でも、その服用を伝えることは大切です。これは伝統的治療法、そして非処方箋薬品が他の薬品と相互反応や結合反応を起こす可能性があるからです。

3 – 医薬品

医薬品についてのさらに詳しい情報

- 主な副作用、相互作用、使用上の注意と処方箋薬品、非処方箋薬品やその他の補助剤（漢方薬、自然薬、ビタミン・ミネラル剤）についての一般的な情報は国立処方サービス(NPS)医薬品ライン1300 888 763に、月曜から金曜、朝9時から夕方18時の間でお電話ください。このラインでは通訳サービスは行っていないので、あらかじめご了承ください。
- メディケア、PBS医薬品、そして安全な医薬品の使用に関する情報は、次のウェブサイトでは16ヶ国語に訳されています。http://www.medicareaustralia.gov.au/yourhealth/our_services/choose_your_language.htm#d

このシートは10のシリーズに分かれています。全セット内容は次の通りです。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. クイーンズランドの健康システム | 6. デンタルサービス |
| 2. 医者に掛かる | 7. 関連の健康サービス |
| 3. 医薬品 | 8. 健康促進と病気の予防 |
| 4. クイーンズランドの病院 | 9. 定のグループへの健康とサポートサービス |
| 5. 子ユニティー・ヘルス・センター | 10. 身の周りの健康サービスシステム |